

平成26年度事業計画について

観光は、交流人口の拡大による地域の活性化や雇用機会の増大など、地域の力強い経済を取り戻すための極めて重要な成長分野です。

平成26年度は、舞鶴若狭自動車道の全線開通、そして年度末に北陸新幹線の金沢開業、また27年秋には北陸三県によるデスティネーションキャンペーンの開催も予定されていることから、その効果を最大限に生かすことが重要であり、県および各市町や観光協会、観光事業者や地域の方々との連携を一層深め、個性的で魅力あふれる観光素材の磨き上げを行っていきます。

また、北陸新幹線および高速道路の沿線となる首都圏および北関東、中四国、九州地域をターゲットとした観光客誘致活動を強化するとともに、旅行会社との連携を図り、新たな旅行商品の企画造成を推進します。加えて、嶺南のおいしい食や自然・歴史を知ってもらうため、嶺南広域ドライブマップを作成するとともに、福井ならではの着地型ツアーやタクシープランを充実し、嶺南の魅力为全国に発信します。

さらに、新たにJR金沢駅に福井県観光案内コーナーを設置するなど、ふくいドットコムの実装と併せて福井県観光地の情報提供を積極的に行います。

平成26年度重点戦略

- 1 北陸新幹線金沢開業および舞鶴若狭自動車道全線開通を見据え、北関東や中四国、九州地方などでの観光客誘致活動を強化します。
- 2 観光素材の磨き上げを図り、旅行商品造成につながるよう旅行会社との連携を深めます。
- 3 台湾、香港などアジアからの観光客誘致活動を推進します。
- 4 本県の観光情報提供機能の強化を図ります。

I 観光情報の収集と情報発信

1 ふくいドットコム運営管理事業 (8,713千円)【補助事業】

福井県観光情報ホームページ「ふくいドットコム」を運営・管理し、サイトコンテンツの一層の充実を図ることにより、本県への観光客の誘致拡大、物産の販路拡大を図る。

- ・観光地等の情報掲載にかかるコンテンツ更新

- ・観光写真の追加
- ・デジタルサイネージの運営管理

2 ご当地フリーペーパー発行业業 (2,000千円)【補助事業】

観光客への情報を発信するため、県内の飲食店情報や観光情報を掲載したご当地フリーペーパーを制作し、県内の宿泊施設やレンタカー会社等に設置する。

3 新舞若道利用広域観光PR事業 (4,050千円)【補助事業】

舞鶴若狭自動車道全線開通に伴い、周辺観光地、飲食、土産品のPRと観光客の利便性向上を図るため、観光ドライブマップを作成する。

4 旬の魅力PR・発信事業 (1,760千円)

①旬の魅力PR・発信

観光スポットや旬のイベント・食・土産等の具体的な情報を紹介した旅の特集を企画し、ホームページ「ふくいドットコム」で発信する。

②魅力向上・情報発信の強化

県外の旅行会社や旅行雑誌社および海外の旅行会社等に対して、「福井の季節イチオシ情報」(年4回)を発信し、旅行商品の造成を推進する。

5 広域観光助成事業 (862千円)

主要高速道路のサービスエリアに年間を通して旬の観光情報パンフレットを配架し、県内観光情報の発信を強化する。

II 国内・海外の誘客推進

1 国内からの誘客

(1) ふくい観光誘客強化事業 (53,625千円)【補助事業】

本県への旅行商品を企画・販売する旅行会社に対して送客実績に応じて助成し、年間を通じた県内観光地への誘致拡大を図る。

助成対象：県内で宿泊し観光地を3か所以上訪問する等の条件にあった旅行商品を造成し送客した旅行会社

(2) 県外観光商談会開催事業 (2,066千円)【補助事業】

県外において、県内の観光関連事業者が現地の旅行会社と商談を行う機会を設定し、販路開拓を支援する。

(3) 現地メディアへの営業活動事業 (804 千円)【補助事業】

本県への誘客促進を図るため、首都圏、北関東、中・四国、九州のメディアに対して観光PR等の営業を行う。

(4) 首都圏旅行商品造成支援事業 (1,500 千円)【補助事業】

連盟が販売するツアー291の旅行商品を、首都圏の大手新聞夕刊紙に掲載することにより、首都圏からの誘客を促進する。

(5) 福井を学ぶ体験旅行推進事業 (627 千円)【補助事業】

首都圏、中国・四国、信越等からの修学旅行や三大都市圏、中国・四国からの合宿等の誘致を推進するため、旅行会社や大学等への営業訪問やPRチラシの作成を行う。

(6) 拡「恐竜王国福井」体験ツアー造成事業 (7,905 千円)【委託事業】

恐竜博物館での化石発掘体験や特別プログラムを中心に、福井の自然や食を体験する滞在型ツアーを実施するとともに、長期ツアーのプログラム開発および受入体制整備を行う。また、恐竜博物館への直行バスを運行し、県外観光客の誘致を図る。

(7) 新旅行商品造成東京会議開催事業 (1,353 千円)【補助事業】

北陸新幹線金沢開業に向けて誘客を推進するため、首都圏の旅行会社に対し、福井ならではの観光素材やモデルルートを提案する「旅行商品造成東京会議」を開催し、旅行商品の造成を促進する。

2 海外からの誘客

(1) 東アジア観光客誘致拡大事業 (13,819 千円)【補助事業】

海外からの観光客誘致を促進するため、台湾、香港、中国、韓国、シンガポール、タイ等から小松空港利用の本県への旅行商品を造成する旅行会社に対し、送客実績に応じて助成する。また、現地プロモーションや現地旅行会社との商談会や営業活動、情報発信等により誘客体制の強化を図る。

III 地域活性化の推進と人材育成支援

1 地域活性化の推進

(1) 観光客誘致体制強化事業 (18,590 千円)【補助事業】

民間の専門家を 2 名配置し、観光団体や旅行会社、J R 等との連携により誘客を促進する。

特に、観光地の活性化、2 次交通アクセス等課題への対応、旅行商品の売り込み、首都圏への営業活動や情報発信等を行う。

(2) 新J R 金沢駅内福井県観光案内コーナー設置運営事業 (6,792 千円)【補助事業】

J R 金沢駅の「石川県金沢観光情報センター」内に福井県観光案内コーナーを設置し、北陸・金沢を訪れる観光客に対し本県の観光地の P R を行うとともに、誘客拡大を図る。

(3) 観光ガイド養成推進事業 (744 千円)【補助事業】

アミューズメント性の高い観光ガイドを養成するため、U S J のコーチによる観光ガイド養成講座を開催し、観光客の満足度アップと誘客促進を図る。

(4) 広域観光連携事業 (1,500 千円)【補助事業】

中部および北陸の観光関係機関が広域的に連携し、国内および海外からの観光客誘致活動を実施する。

①北陸三県観光連盟共同事業

首都圏旅行会社等への営業、メディアを活用した観光 P R などを共同で実施する。

②北陸三県誘客推進連携協議会への参画

北陸三県と J R 西日本が連携し、首都圏・中京圏・関西圏等において北陸の魅力を P R するとともに、旅行会社への売り込みを行う。

③中部広域観光推進協議会への参画

中部 9 県 3 市の観光事業者や民間が広域に連携して商談会の実施や国内外で開催する観光 P R イベントに参加し、国内および海外からの観光客の誘致を促進する。

(5) 着地型旅行商品企画販売事業 (9,500 千円)

本県への観光客誘致拡大を図るため、地元の魅力ある観光資源を活かした着地型旅行商品の企画販売を行う。

(6) 優良観光土産品推奨事業 (150 千円)

県内の優れた観光土産品を推奨し、ホームページ等で紹介することにより、観光土産品の品質の向上とPRを行う。

(7) 地域活性化に取り組む団体の支援 (1,350 千円)

- ・観光ボランティアガイドや地域で実施する観光セッション等への支援
- ・地域イベント等に対する後援・協賛

IV 組織運営の強化

1 総会・理事会の開催

総会、理事会、正副会長会議、監事会等を必要に応じて開催する。

2 観光功労者等の表彰

観光振興に功績のあった団体・個人を表彰する。

3 観光連盟の活動紹介

ホームページ「ふくいドットコム」で連盟の活動状況や会員紹介をする。

4 関係団体の行う事業への負担金支出

(公社) 日本観光振興協会や中部広域観光推進協議会など、観光振興や地域の活性化を目的とした団体へ負担金を支出する。